

2026年

5月16日・17日

彦山川周辺(福岡県田川市伊田)

風治八幡宮

川渡り神幸祭

福岡県指定無形民俗文化財

春日神社

岩戸神楽

国指定重要無形民俗文化財

5月23日・24日

田川後藤寺駅前お祭り広場周辺(福岡県田川市本町)

風治八幡宮

川渡り神幸祭

令和8年5月16日(土)・17日(日)

ごみのない、きれいな祭りを目指しています。ごみステーションへの、分別ごみ投入にご協力ください。

臨時のごみステーションを設置します。のぼりが目印です。



当番区をつとめる上伊田西地区



川渡り青年友志会の競演会

【祭りの起源】 永禄年間(1558年～1570年)に疫病が流行し、氏子一同が平癒祈願のお礼として山笠を建立したことに始まると伝えられています。境内には祇園社があり、いつの頃からか二社の祭りが一つになり伝承したと考えられています。

【祭りの様子】 お祭りの獅子舞の後、大神輿が階段を下り、白鳥神社大神輿と11基の幟山笠と合流し、川へ向かい大神輿に続き、山笠が川に入ります。曳き手の掛け声と山笠の囃子が響き、指揮者の采配と水しぶきが陽に映えます。1時間ほど川で繰り広げられる祭りのクライマックスです。お旅所で一泊します。

【県の5大祭り】 福岡県指定無形民俗文化財第1号に指定され、県の5大祭りの一つとされています。

【風治八幡宮大神輿】 平成21(2009)年に京都で改修した60人曳きの日本最大級の大神輿です。「みこしをかつぐ会」は昭和50(1975)年に結成されました。

【幟山笠】 幟山笠は11基です。1日目は境内下に集合して馬連(バレン)を立てます。ガブリ(山笠を激しく揺らすこと)と水かけは山笠の花形です。11地区の若手の代表が集結する「川渡り青年友志会」は平成7(1995)年に結成されました。

【獅子舞】 天正年間(1573年～1592年)に動乱でこの地の神社仏閣が消失し、社殿再建時に奉納したのが始まりとされています。平成13(2001)年に地区全体へ範囲を広げ、上伊田西地区獅子舞保存会となりました。「獅子が舞わねば大神輿が動かぬ」と言われています。



このチラシの情報は
4月27日付けです。

最新情報は川渡り神幸祭総合案内の
QRコード↑でお知らせしています

《アクセス》 会場周辺は混雑します。
JR・平成筑豊鉄道・西鉄バスをご利用
ください。臨時便も出る予定です。

【鉄道】 田川伊田駅で降りたら祭りの中!!

【バス】 石炭記念公園口バス停から徒歩 10分!!

【車】 市役所に無料大駐車場あり!! 市役所と
臨時バス停を無料送迎バスが運行!!

《川渡り時間》	《出店営業(予定)》	《送迎バス運行》	《駐車場の開設》
16日(土) 15:30~18:00	10:00~22:00	11:00~22:00	11:00~22:00
17日(日) 13:30~16:00	10:00~21:00	10:00~20:00	10:00~21:30
《臨時・常設トイレの開設》	《ごみステーションの開設》		
16日(土) 10:00~22:00	10:30~22:30		
17日(日) 10:00~21:00	10:30~22:00		

★臨時ごみステーション
を設置!!
のぼりが目印です。
★ボランティア大歓迎!
ごみステーションに
軍手とごみ袋を準備
しています

ごみのないきれいな祭りにするため、自分のごみは持ち帰るか
出店の専用ごみ袋に入れてもらうか
ごみステーションへご持参ください。

★まつり会場マップ★



田川市役所と
臨時バス停の間を
西鉄バスが送迎
しています。

↓ 田川市役所に
大駐車場(無料)あり

1日目の流れ

- 13:00 山笠バレンたて
- 13:30 獅子楽奉納
- 14:00 神輿が風治八幡宮を出発
- 15:30 川渡り開始
- 16:20 山笠競演会
- 17:30 神輿がお旅所に到着
獅子楽奉納

2日目の流れ

- 11:45 炭坑節総踊り
- 12:00 獅子楽奉納
- 12:30 神輿がお旅所を出発
- 13:30 川渡り開始
- 16:30 神輿が風治八幡宮に到着
獅子楽奉納